

14mm厚品

1.5尺×10尺

下地

留付方法

張り方向

木胴縁組

M W

木造軸組下地

釘

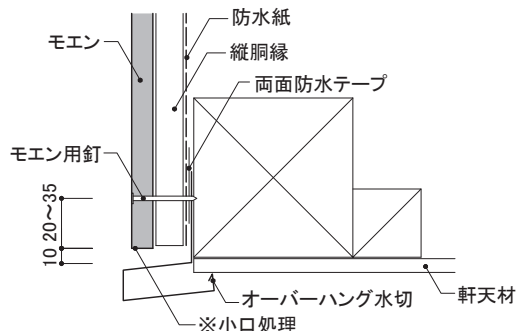
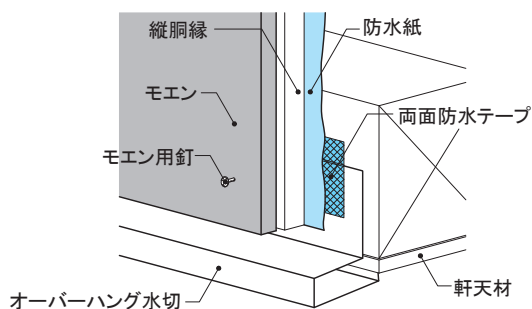
横

縦胴縁  
@500mm以下

## 10) オーバーハング部

## ① オーバーハング水切

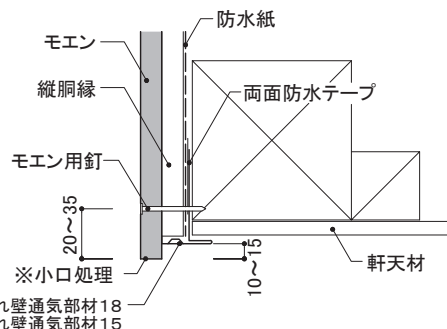
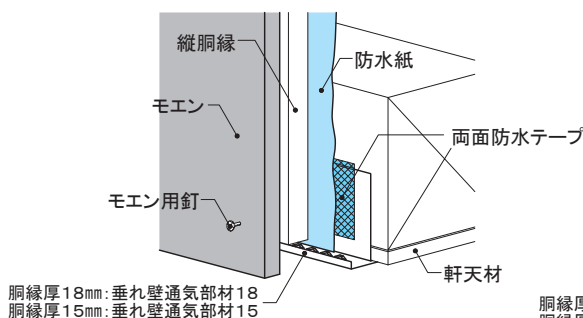
- 防水紙はオーバーハング水切の上にかぶせ、両面防水テープで貼り付けます。
- モエン下端に10mmの隙間を設けます。
- モエンはモエン用釘(ステンスリング釘φ2.5mm×43mm)で留め付けます。



## 10) オーバーハング部

## ② 垂れ壁通気部材

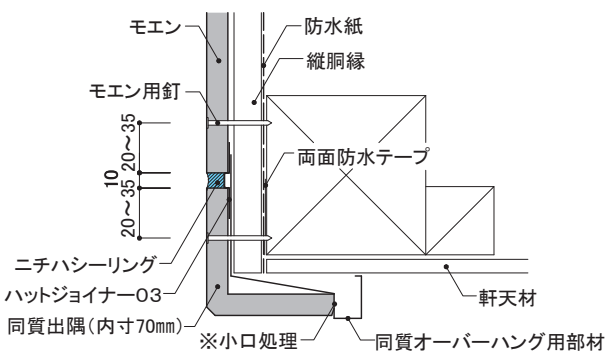
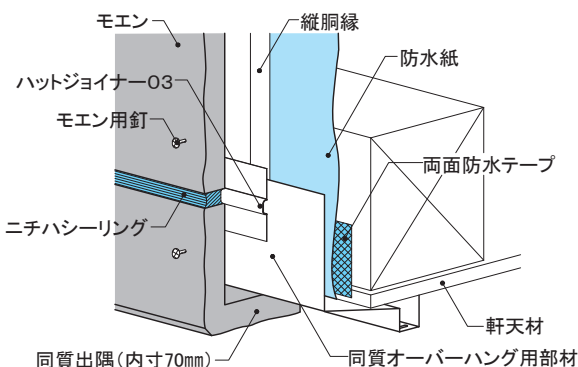
- 縦胴縁の厚みが18mmの場合は「垂れ壁通気部材18」を、縦胴縁の厚みが15mmの場合は「垂れ壁通気部材15」を使用します。
- 防水紙は垂れ壁通気部材の上にかぶせ、両面防水テープで貼り付けます。
- モエンはモエン用釘(ステンスリング釘φ2.5mm×43mm)で留め付けます。



## 10) オーバーハング部

## ③ 同質出隅

- 防水紙を両面防水テープで貼り付けます。
- 同質出隅仕様にする場合は、必ず同質オーバーハング用部材を使用します。同質オーバーハング用部材は、内寸70mmの同質出隅専用部材です。その他の内寸を使用する場合は、水平方向の内寸を70mmに切断し、切断面を小口処理します。
- モエン本体、同質出隅はモエン用釘(ステンスリング釘φ2.5mm×43mm)で留め付けます。
- 同質出隅との取り合い部には、ハットジョイナー03を取り付けます。
- マスキングテープで養生後、小口に専用プライマーを塗布し、ニチハシーリングを充填します。



**小口処理** モエン縦張り下端小口面および切断小口面は、モエンシーラーを十分塗布し乾燥後、切断小口面が見える部分については専用補修液を、それ以外の部分はモエンシーラーを塗布します。

**釘頭** 釘頭の補修は目立つ箇所のみとし、専用補修液を使用し、必要最小限の範囲に塗布します。